

株式会社Fast Fitness Japan

(東証マザーズ 7092)



2021年3月期第3四半期
決算説明資料

Fast Fitness Japan

ANYTIME FITNESS JAPAN

10TH ANNIV.

ヘルシアプレイスをすべての人々へ!

目次

- I. 2021年3月期第3四半期業績
- II. 2021年3月期及び今後の見通し
- III. 会社概要



I 2021年3月期第3四半期業績

Fast Fitness Japan

I 2021年3月期第3四半期業績（累計）

2020年6月以降、通常営業再開後は回復傾向にあり、Q1での休業による影響はあったものの、Q3累計期間では15億円の営業利益額を確保

	2020年3月期 Q3累計（注）	2021年3月期 Q3累計	前年同期差	前年同期比
	（百万円）	（百万円）	（百万円）	（%）
売上高	8,343	7,985	△358	△4.3%
売上総利益	3,937	3,216	△721	△18.3%
販管費	1,675	1,696	+21	+1.3%
営業利益	2,262	1,520	△742	△32.8%
当期純利益	1,387	619	△768	△55.4%
売上総利益率	47.2%	40.3%	△6.9pt	
営業利益率	27.1%	19.0%	△8.1pt	
当期純利益率	16.6%	7.8%	△8.9pt	

（注）2020年3月期第3四半期は未監査の数値を使用

I 2021年3月期第3四半期業績（単四半期）

売上高は新店効果もあり前年同期+1.5億円の31億円。営業利益額は前年同期を若干下回るものの、販管費のコントロールも寄与し、7.7億円の黒字を確保

	2020年3月期 Q3（注） (百万円)	2021年3月期 Q3 (百万円)	前年同期差 (百万円)	前年同期比 (%)
売上高	2,996	3,152	+156	+5.2%
売上総利益	1,417	1,359	△58	△4.1%
販管費	620	585	△35	△5.6%
営業利益	796	773	△23	△2.9%
当期純利益	478	430	△48	△10.0%
売上総利益率	47.3%	43.1%	△4.2pt	
営業利益率	26.6%	24.5%	△2.0pt	
当期純利益率	16.0%	13.6%	△2.3pt	

（注）2020年3月期第3四半期は未監査の数値を使用

売上高

(単位：百万円)



営業利益

(単位：百万円)

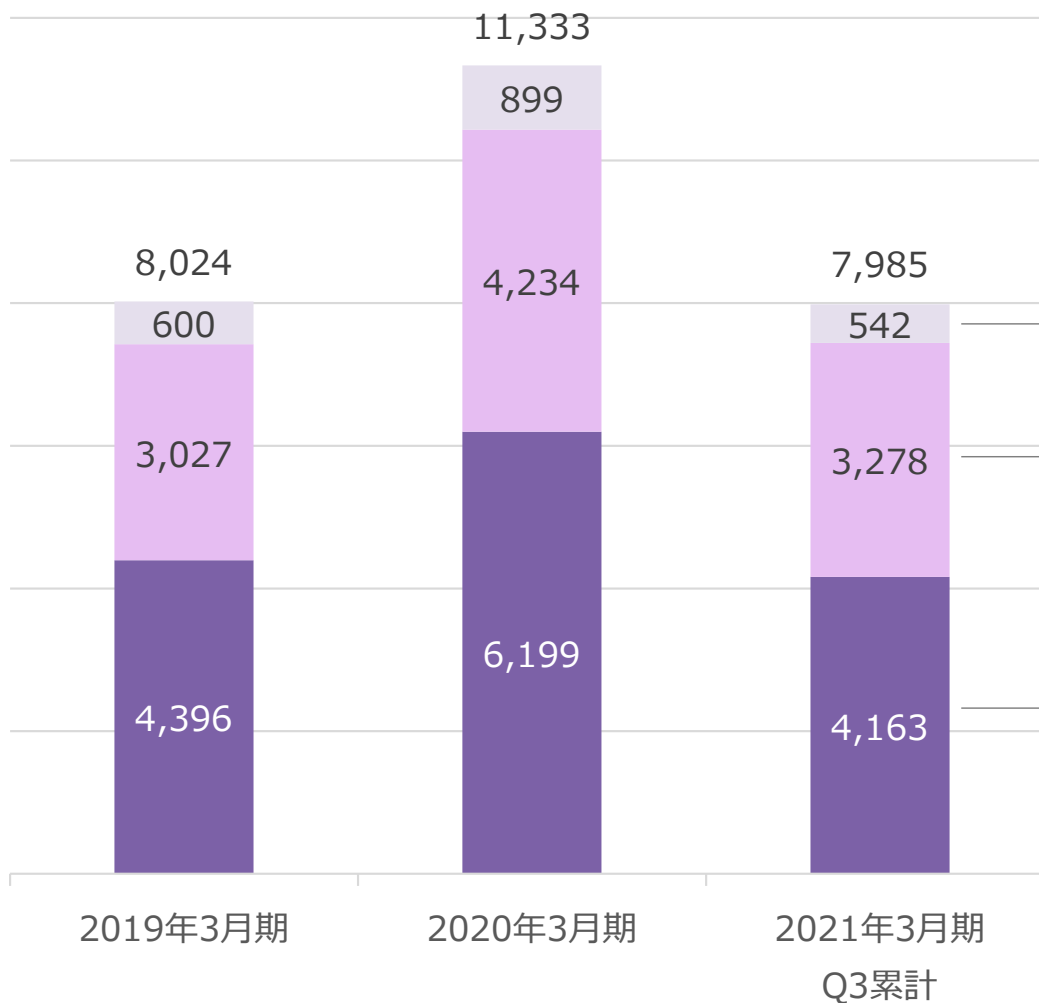


サマリー

- Q3累計期間の売上高は、前年同期比△4%ながら、Q3単四半期では同+5%とQ2に続き前年同期比増収
- Q1（4月-5月）の臨時休業による減収から回復基調を継続
- Q3累計期間の営業利益額は、前年同期比△33%ながら、Q3単四半期では同△3%と前年並みまで回復
- Q3単四半期の営業利益額は7.7億円とQ2の6.0億円から増益

I (参考) 売上高の推移

(単位：百万円)



その他営業の収入

直営店、FC店共に店舗の設計・施行から各店舗のフィットネスマシンの選定まで、当社が指定するベンダーと取引を行うことを求めており、これらの取引を照会した対価として得られるベンダーからの手数料収入等

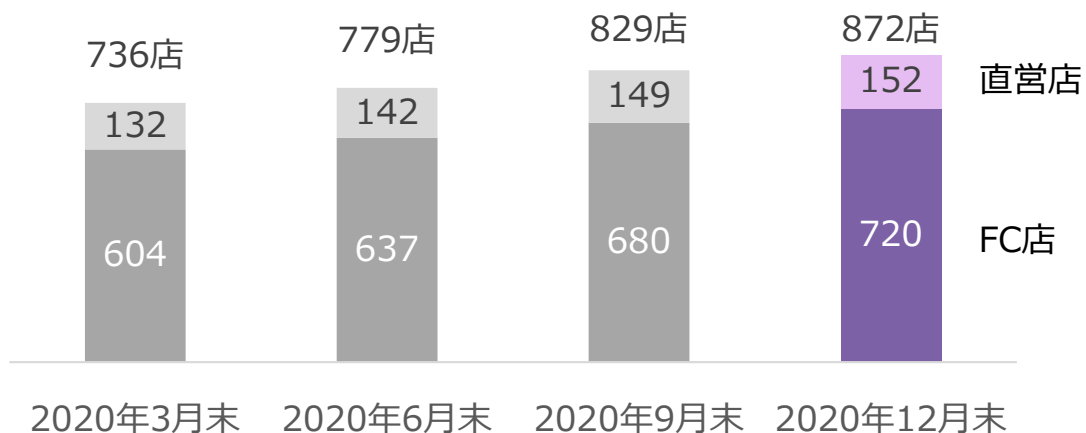
FC売上

株式会社AFJ Projectが直営店の運営を通じて得た会費収入等

店舗売上

当社がサブ・フランチャイジー（FC）に提供する各種サービス（店舗運営ノウハウ、マーケティング支援、商品・備品販売等）の対価として得ているロイヤリティ収入等のうち、子会社の株式会社AFJ Project以外から得た金額

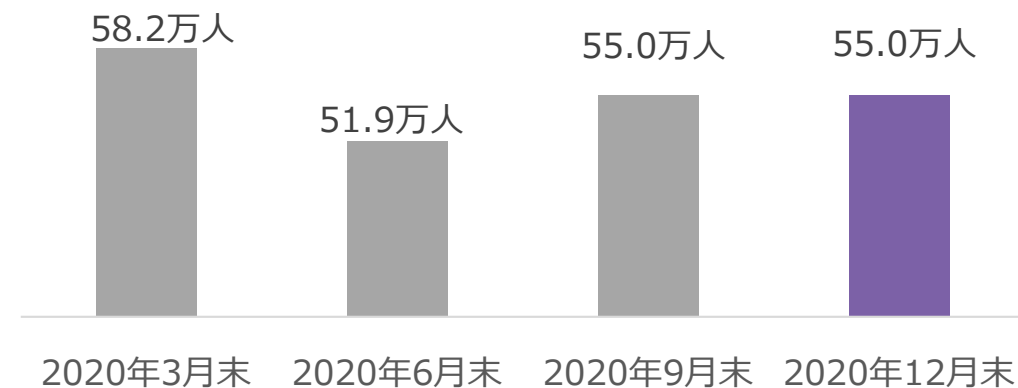
店舗数



サマリー

- Q3累計（2020年4月-12月）で134店舗を出店
 - FC店： 115店舗
 - 直営店： 19店舗
- Q3（2020年10月-12月）では43店舗出
 - FC店： 40店舗
 - 直営店： 3店舗

会員数

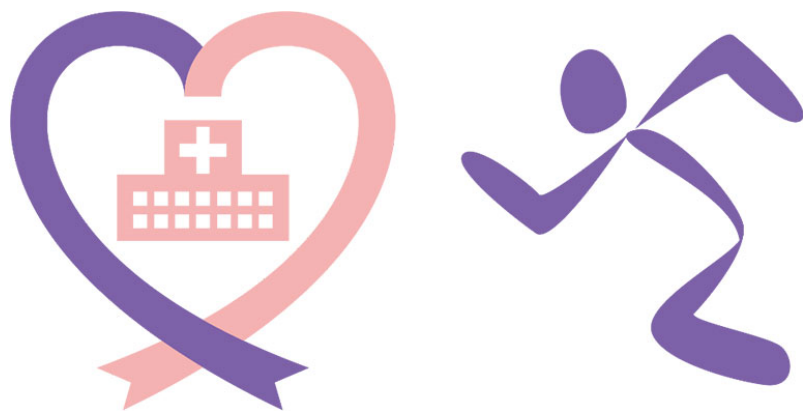


- 会員数は通常営業再開後は回復傾向
 - 2020年6月末：51.9万人
 - 2020年12月末：55.0万人
- 新店出店による会員増と、退会率の減少が寄与

I 2020年10月～12月出店店舗の一覧

合計	43	店舗
北海道	北海道	北見店
東北	福島県	南相馬原ノ町店
	福島県	郡山桑野店
	福島県	いわき内郷店
関東	茨城県	古河店
	茨城県	神栖大野原店
	茨城県	下館店
	栃木県	おもちゃのまち店
	埼玉県	高麗川店
	埼玉県	上福岡店
	千葉県	蘇我店
	千葉県	袖ヶ浦駅前店
	千葉県	東金店
	千葉県	柏大山台店
	千葉県	佐倉店
	千葉県	船橋行田店
	東京都	浅草吾妻橋店
	神奈川県	藤沢石川店
	神奈川県	厚木文化会館前店

中部	石川県	七尾店
	石川県	白山横江店
	長野県	佐久平駅前店
	長野県	茅野店
	愛知県	勝川店
	愛知県	西春店
	愛知県	一宮大和店
	愛知県	知多店
	愛知県	イオンタウン岡崎美合店
	三重県	四日市富田店
関西	滋賀県	甲賀水口店
	京都府	長岡京店
	京都府	京都御園橋店
	大阪府	吹田高浜店
	大阪府	旭生江店
	大阪府	阪神姫島駅前店
	兵庫県	網干店
	兵庫県	西宮北インター店
四国	徳島県	徳島大林店
	愛媛県	今治別名店
九州・沖縄	福岡県	小倉南店
	福岡県	小倉金田店
	福岡県	八幡西茶売町店
	沖縄県	西原グリーンセンター店



ANYTIME FITNESS CHARITY SUPPORT
医療従事者支援

医療従事者支援を開始

「ヘルシアプレイスをすべての人々へ！」を企業理念として掲げる当社は、最前線で感染症とたたかっている医療従事者のみなさまと、地域医療を支えてくださっている医療機関を応援することが、地域のヘルシアプレイスを守ることだと考え、医療従事者のみなさまと医療機関を応援する活動を開始しました。

まずは新型コロナウイルス感染症対応によって厳しい経営を迫られている医療機関・医療従事者向けに寄付をすることとし、2020年12月に3施設に各100万円、合計300万を寄付しております。今後も継続的に医療従事者支援を行っていく予定です。

寄付支援期間：2020年12月～2021年6月末（予定）

Ⅱ 2021年3月期及び今後の見通し

Fast Fitness Japan

Ⅱ 2021年3月期業績見通し

Q3累計期間の営業利益額が販管費コントロール等により、想定を上回ったことを反映し、各利益項目を上方修正

単位：百万円	2020年3月期 実績	2021年3月期 前回見通し	2021年3月期 今回見通し	前回差
売上高	11,333	11,110	11,110	—
営業利益	2,831	1,740	2,140	+400
経常利益	2,828	1,671	2,089	+418
当期純利益	1,627	287	366	+79

Ⅱ (参考) 出店数・店舗数

直営店の出店は計画通りの出店見込み。FC店の出店は工期遅れ等により4店舗減。出店減に加え、一部FCによる不採算店撤退（3店舗）により店舗数は7店舗減少

単位：店	2020年3月期 実績	2021年3月期 前回見通し	2021年3月期 今回見通し	前回差
出店数	出店合計	234	181	△4
	FC店	192	161	△4
	直営店	42	20	—
店舗数	店舗数合計	736	913	△7
	FC店*1,2	604	763	△7
	直営店*3	132	150	—

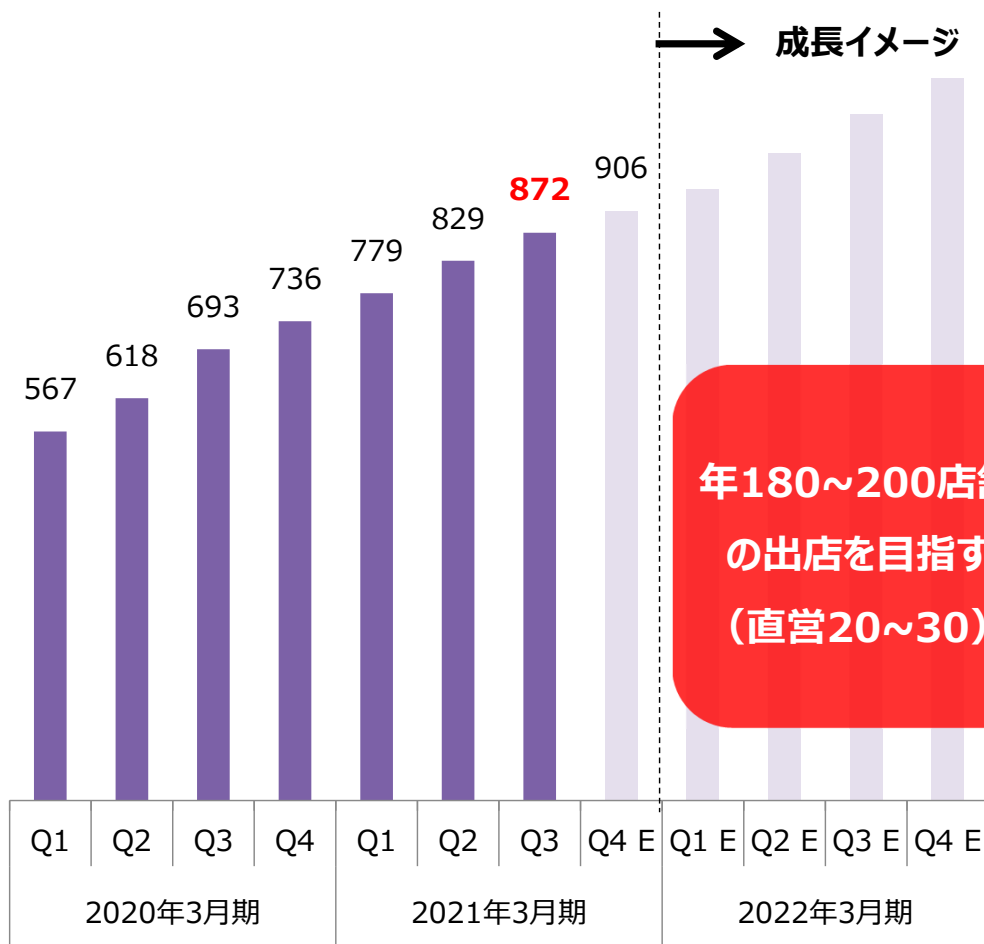
*1：2021年3月期前回見通しのFC店舗数は、1店舗退店、1店舗直営店に承継を含む

*2：2021年3月期今回見通しのFC店舗数は、(*1)に加え3店舗の退店を見込む

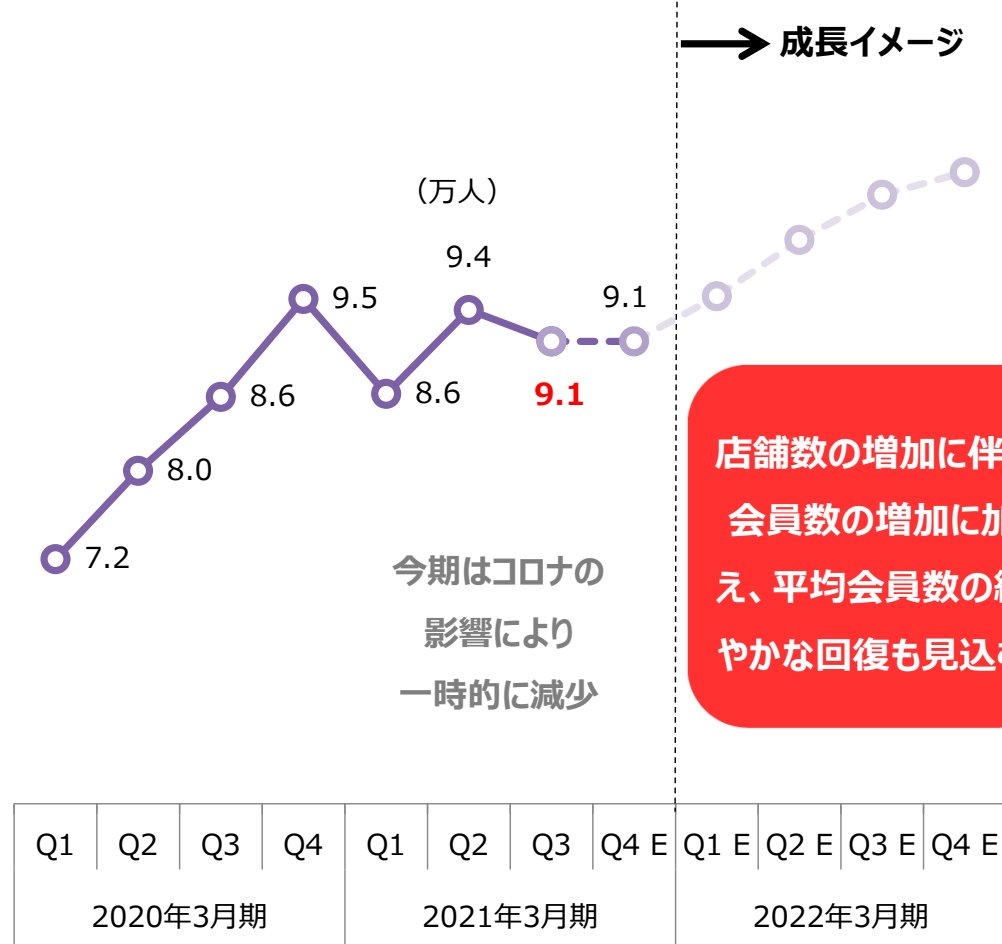
*3：2021年3月期前回見通し/今回見通しの直営店舗数は、3店舗の退店、1店舗FC店からの承継を含む

出店ペースは維持し、会員数は20年5月を底に増加

店舗数（イメージ）



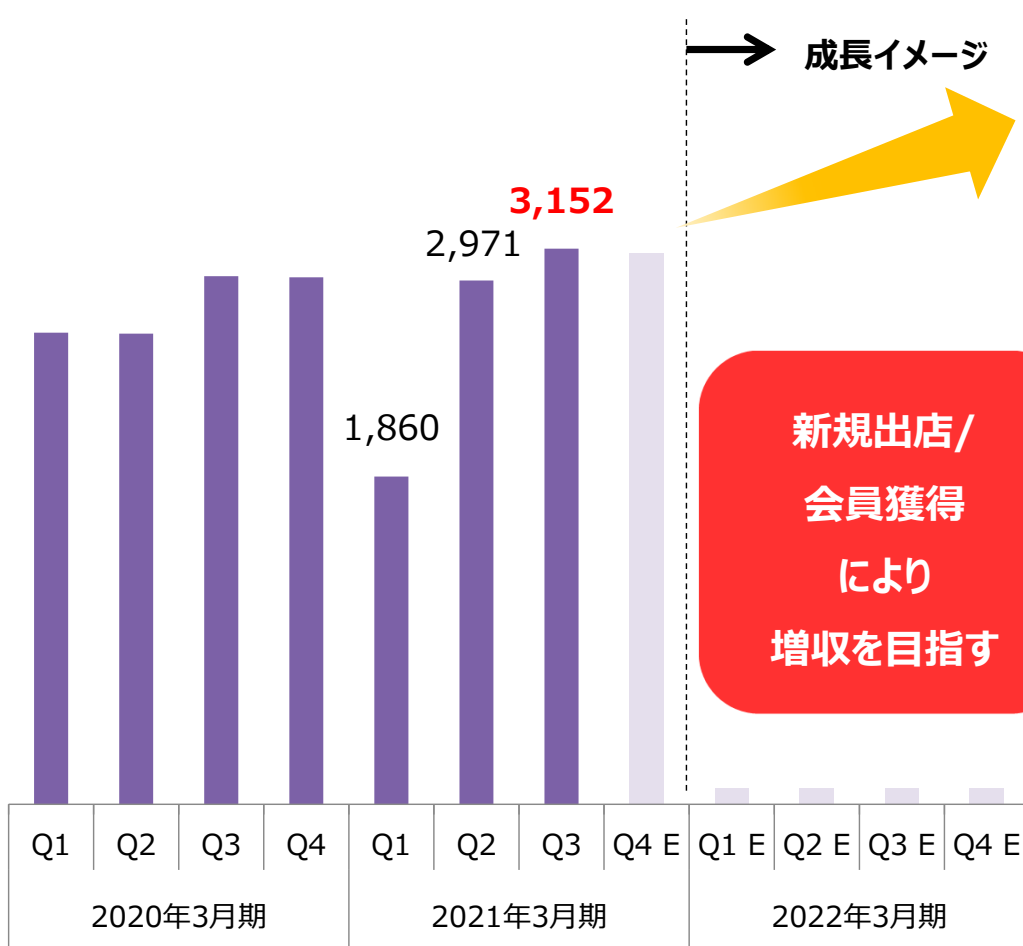
直営店会員数（イメージ）



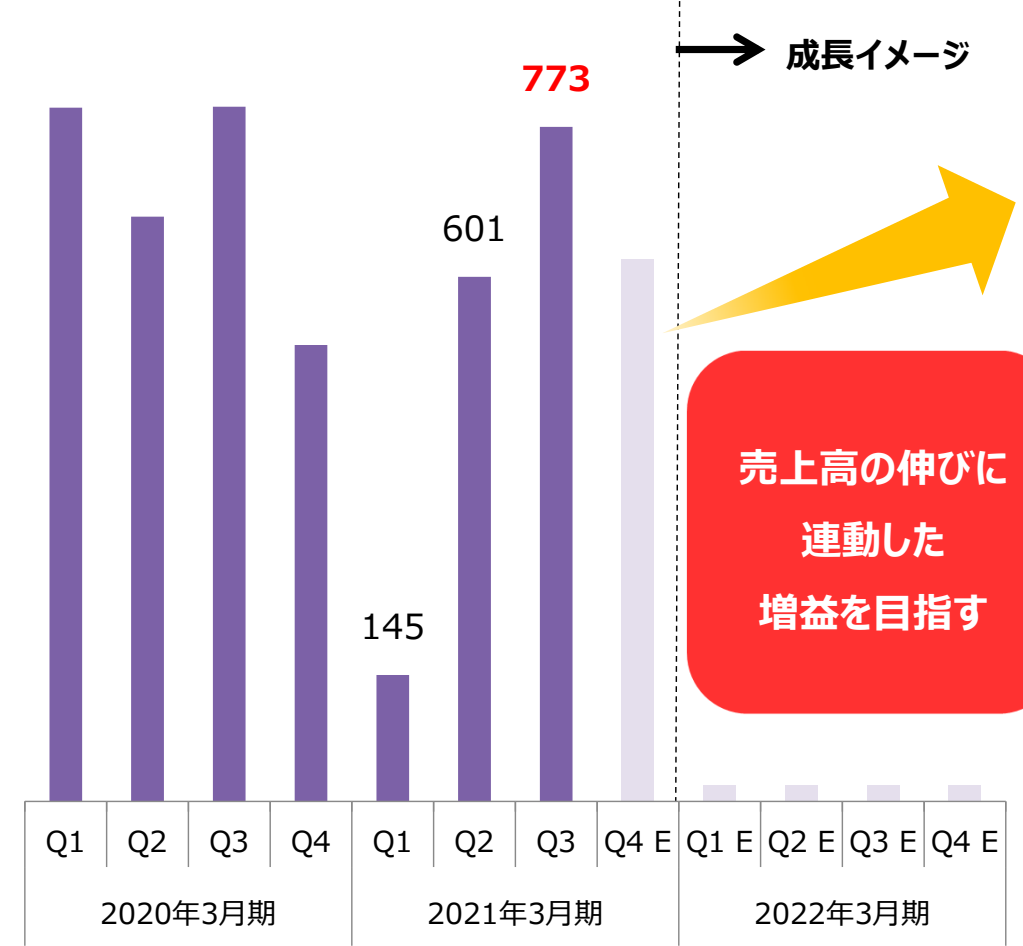
※2021年3月期第4四半期は当社の業績予想、2022年3月期は当社の事業成長のイメージであり、達成を約束するものではありません。

新規出店/会員獲得により、再び増収増益を目指す

売上高（イメージ）



営業利益（イメージ）



※2021年3月期第4四半期は当社の業績予想、2022年3月期は当社の事業成長のイメージであり、達成を約束するものではありません。
 ※2021年3月期第4四半期は、主に広告宣伝費等の販売費及び一般管理費の第3四半期からの期ずれ等により、第3四半期に比べ減益を見込んでおります。

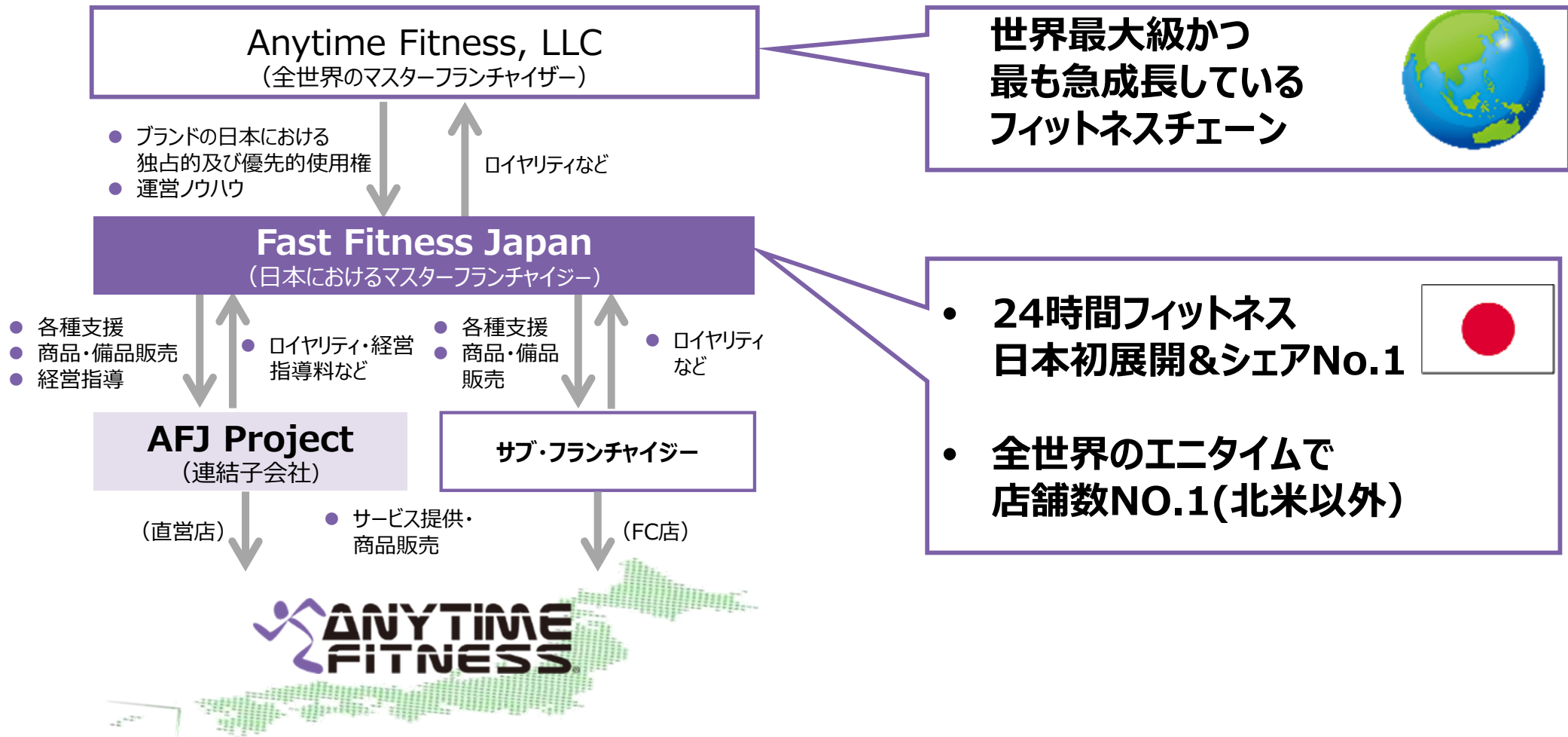
III

会社概要

Fast Fitness Japan

会社名	株式会社Fast Fitness Japan
所在地	東京都新宿区
設立	2010年5月21日
役員	大熊 章 取締役会長
	森 保平 代表取締役副会長
	土屋 敦之 代表取締役社長
	山口 博久 取締役副社長 管理本部長
	宮本 明男 取締役（社外）
	高嶋 淳 取締役（監査等委員）
	稲垣 稔 取締役（監査等委員 社外）
	中島 彰彦 取締役（監査等委員 社外）
	田邊 るみ子 取締役（監査等委員 社外）
従業員数	199名（2020年12月末時点）

24時間マシンジム特化型フィットネスクラブチェーンの 日本におけるマスターフランチャイジー



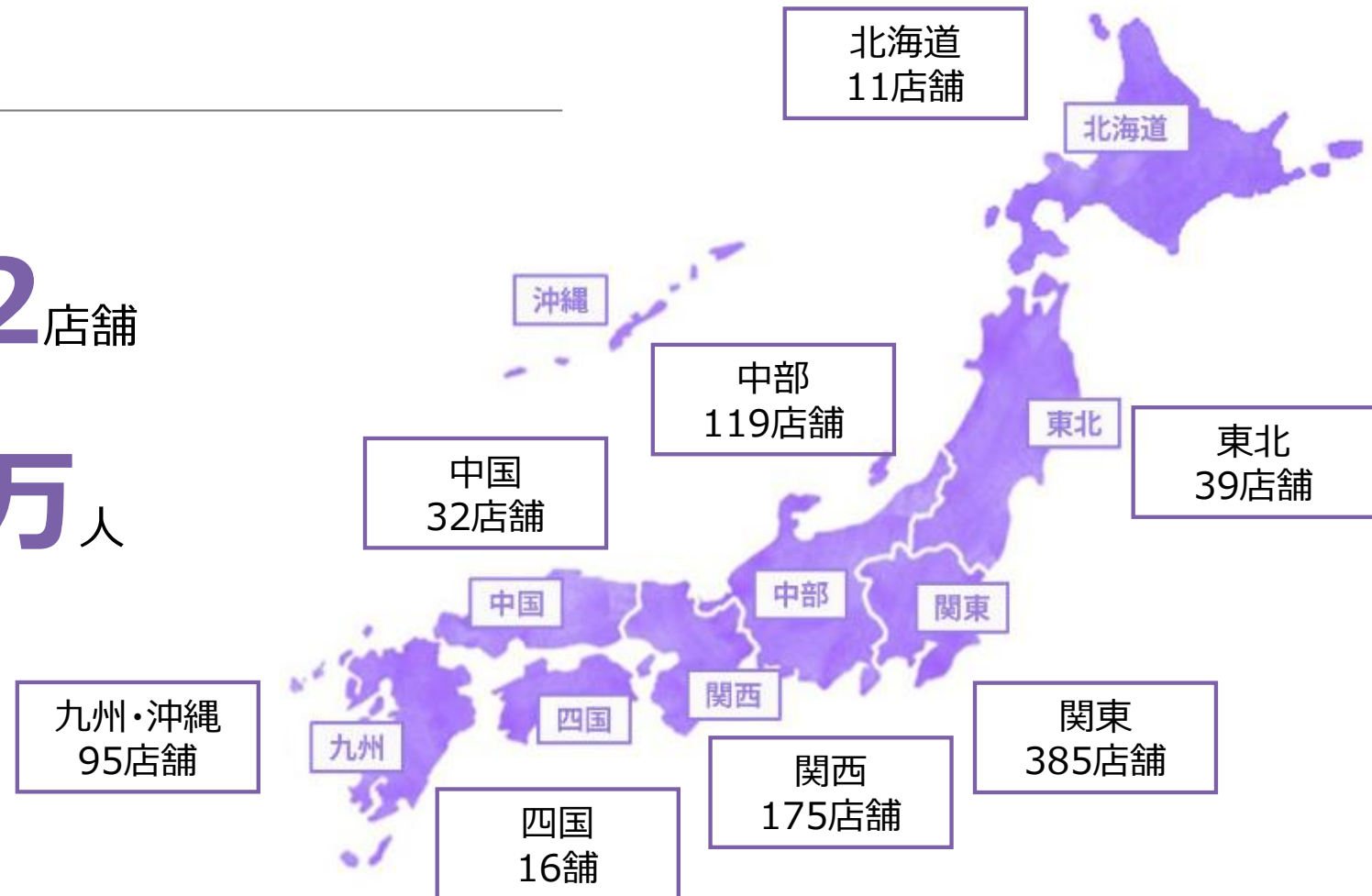
創業10年で全国47都道府県に出店

2016年からは全国各地への展開もスタートし、世界中のどこでも最先端のトレーニングマシンを利用できる環境を提供

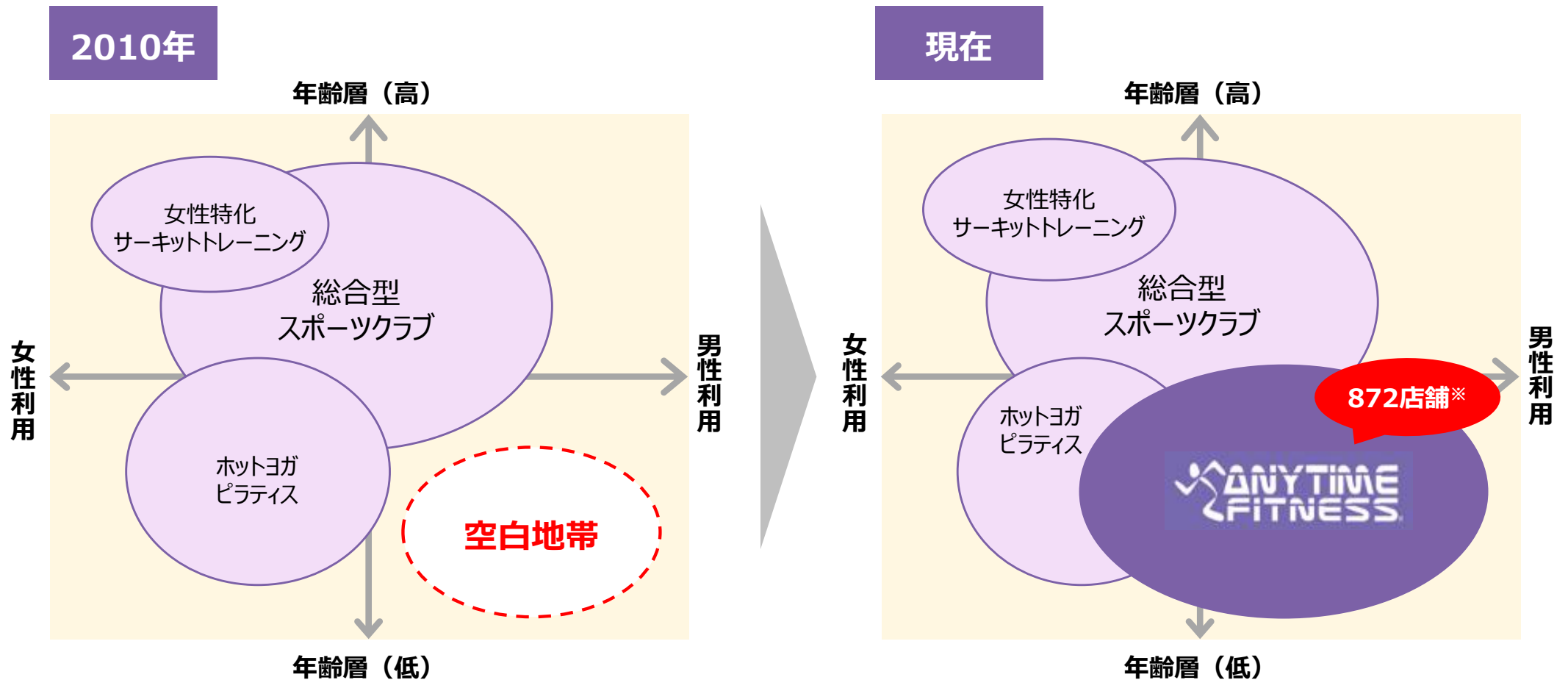
地域別出店状況

(2020年12月末時点)

全国 **872**店舗
会員数 **55万**人



新しいマーケット、潜在的なマーケットの掘り起こしに成功



※ 2020年12月末時点

出典：当社調べ

(注) チャートの円の大きさ及び配置は、各社公表資料等を基に、各業態が想定する主要顧客層について当社が推定したものです。

1

会員の男女比は約男性75%、女性25%

若年層の需要を掘り起こし、40代以下が約9割を占める (2019年12月末時点)

2

損益分岐の低い店舗モデル

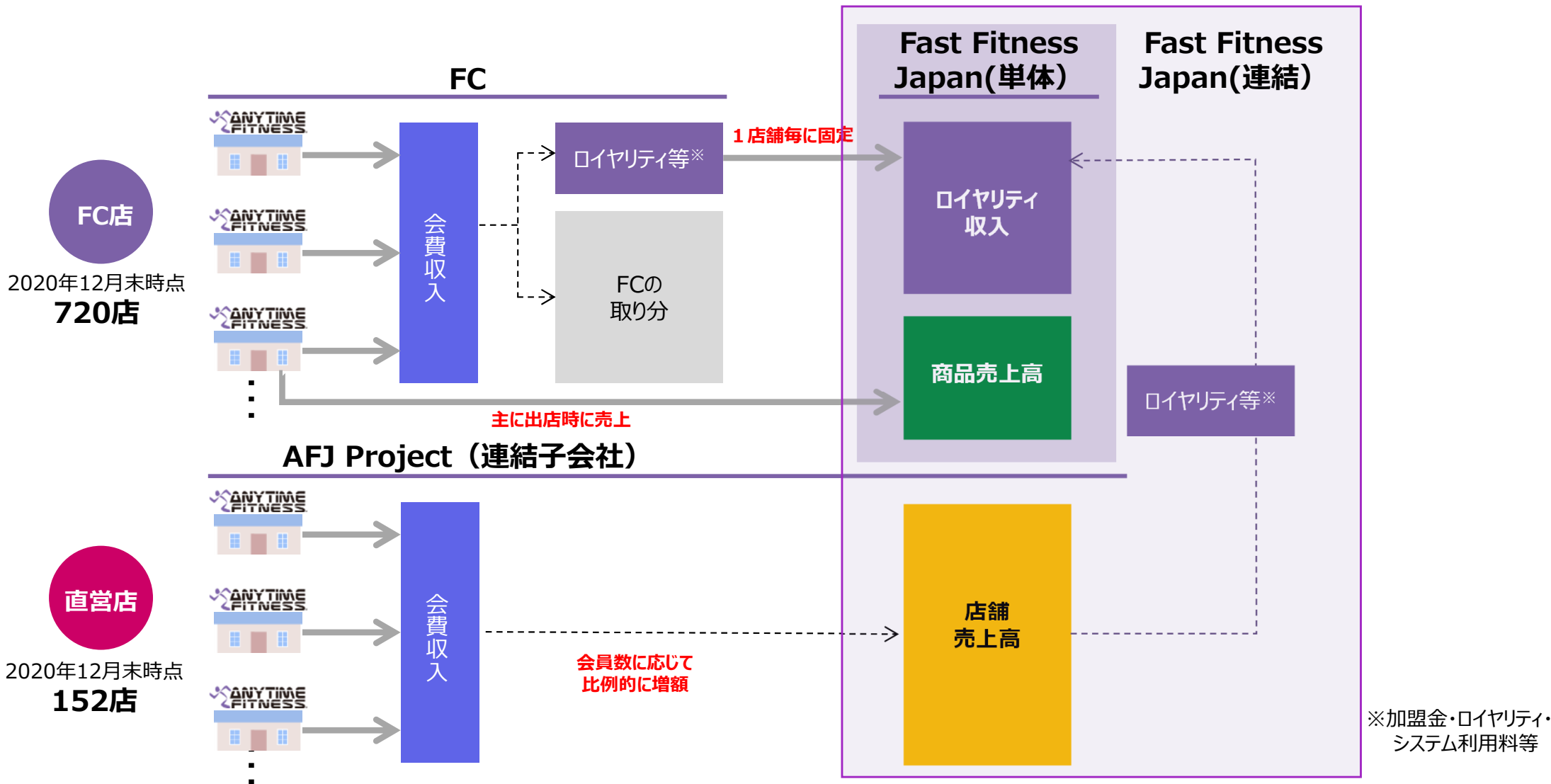
店舗面積は80~120坪が中心の小商圈で成り立つビジネスモデル

3

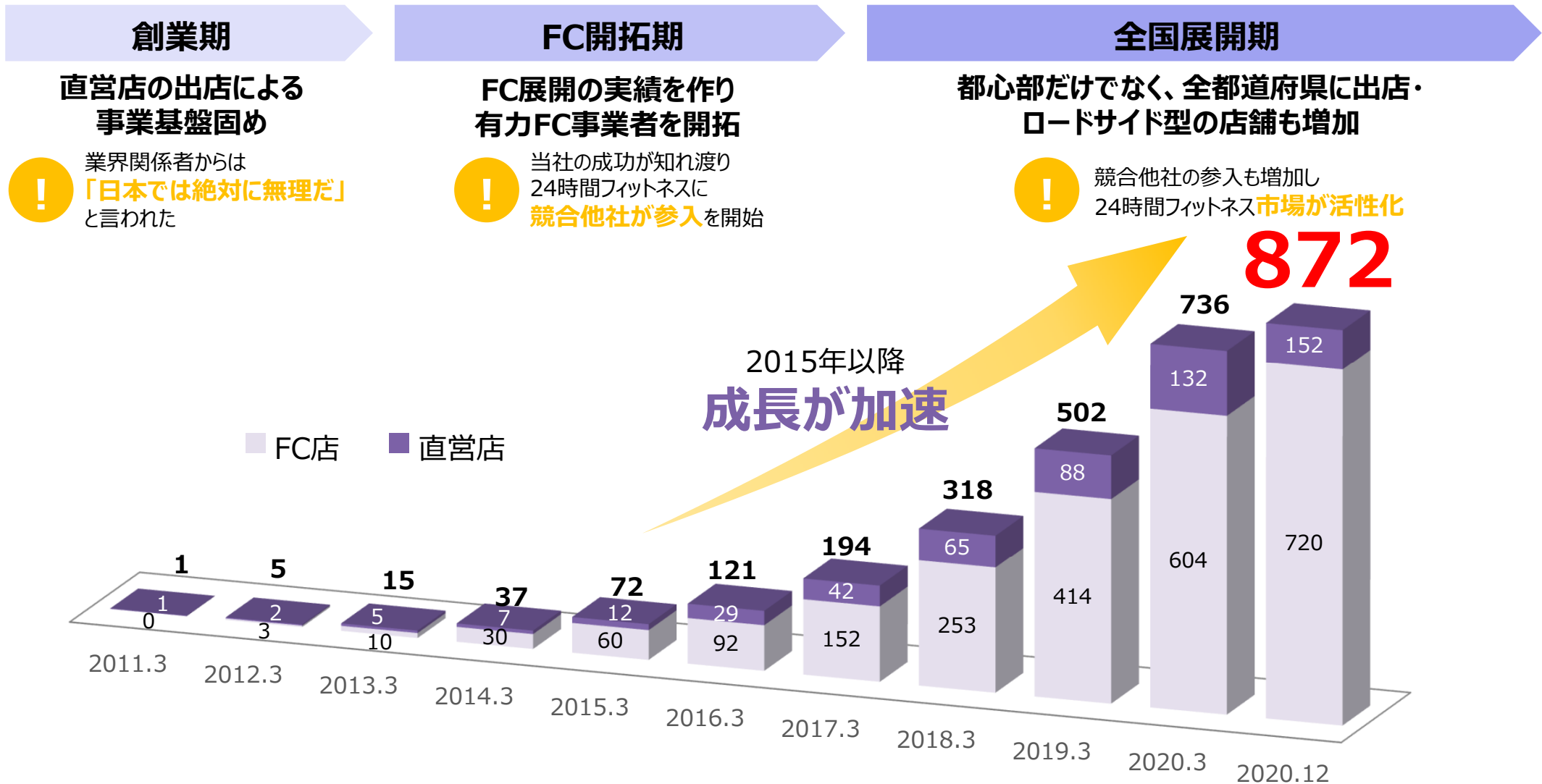
ストック型のビジネスモデル

少人数・短期集中型のパーソナルジムと異なり、定額の会費を多数の会員様から頂くことで安定的にキャッシュが流入

「ロイヤリティ収入」はFC店舗数の増加に比例して増額、「商品売上高」はFC出店数に応じて増額、「店舗売上高」(直営店会費収入) は会員数に応じて比例的に増額



2010年以降の日本のフィットネス業界を牽引 2015年以降、店舗拡大が加速し創業10年で約800店に



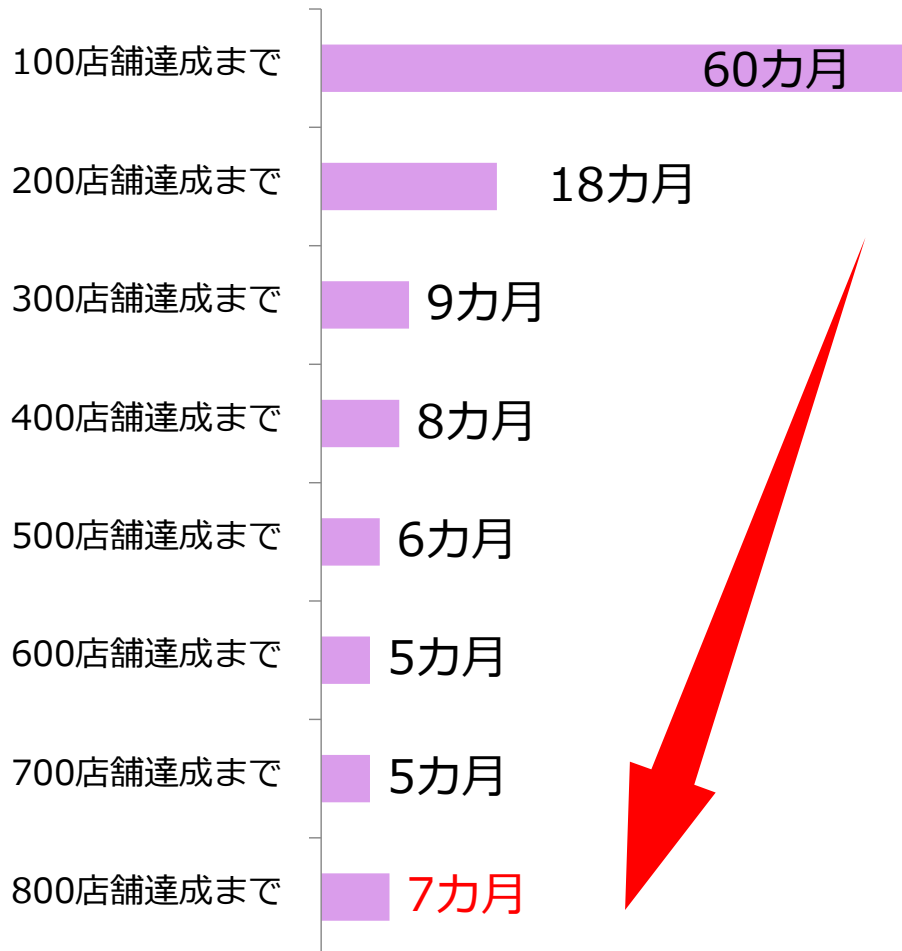
！ 業界関係者からは「日本では絶対に無理だ」と言われた

！ 当社の成功が知れ渡り24時間フィットネスに競合他社が参入を開始

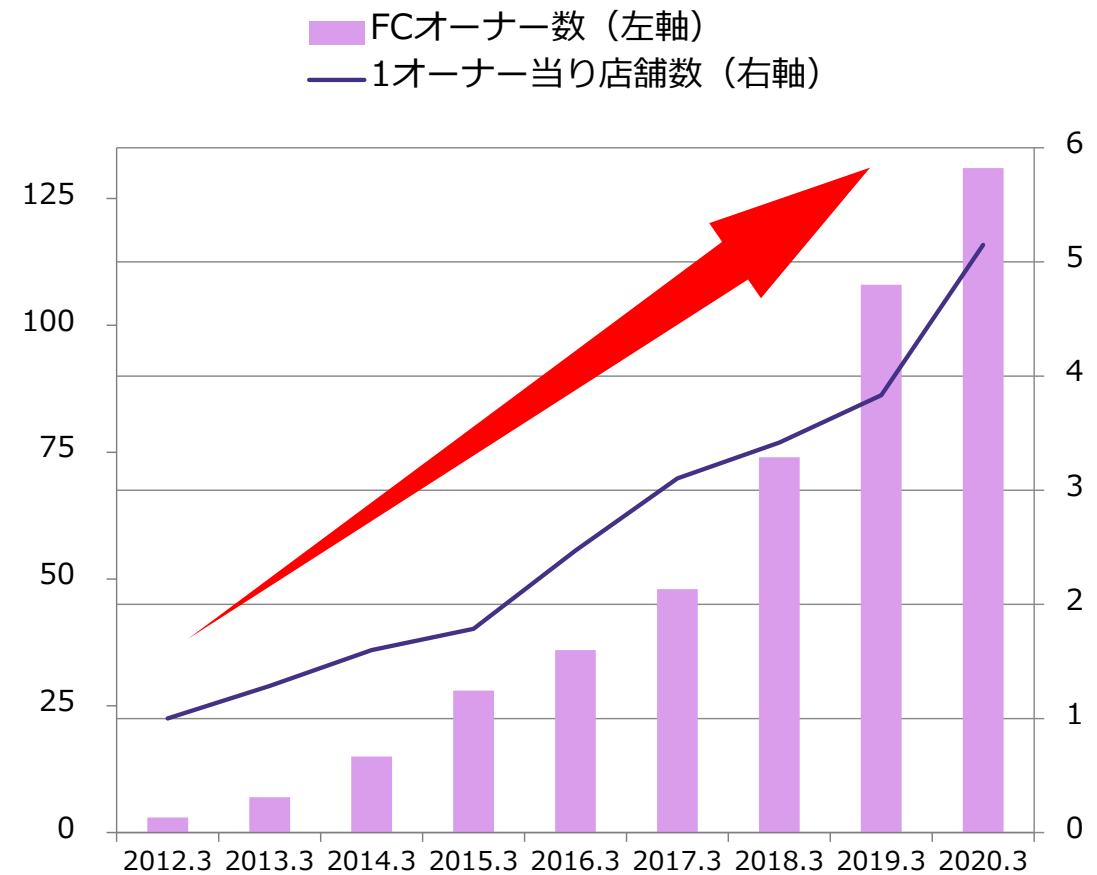
！ 競合他社の参入も増加し24時間フィットネス市場が活性化

FCオーナーとの共存共栄の追求により、出店スピードが加速

店舗数の拡大に要した期間



FCオーナー数と1オーナーあたり店舗数



※AFJ Projectは除く
 ※代表者が同一のグループ会社は1社としてカウント

マシンジムへの特化と無人化が可能となる24時間ビジネスモデルを実現

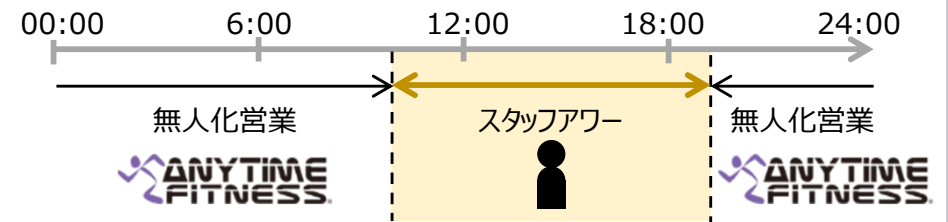
マシンジム特化



- ✓ 初期投資、設備費・維持費を大幅に削減
- ✓ 水回りのトラブルからスタッフを解放

初期投資・ランニングコストを大幅に削減

無人化が可能



- ✓ 戸締りが不要で、人を配置する時間を大幅に短縮

人を多く配置しなくても店舗運営が可能（大手警備会社と連携）

グローバルで認められたビジネスモデルを日本で展開

グローバル・フランチャイズ・ランキング※で

2年連続No.1を獲得！



エニタイムフィットネスの進出国と店舗数

世界28の国・地域 約4,800店舗

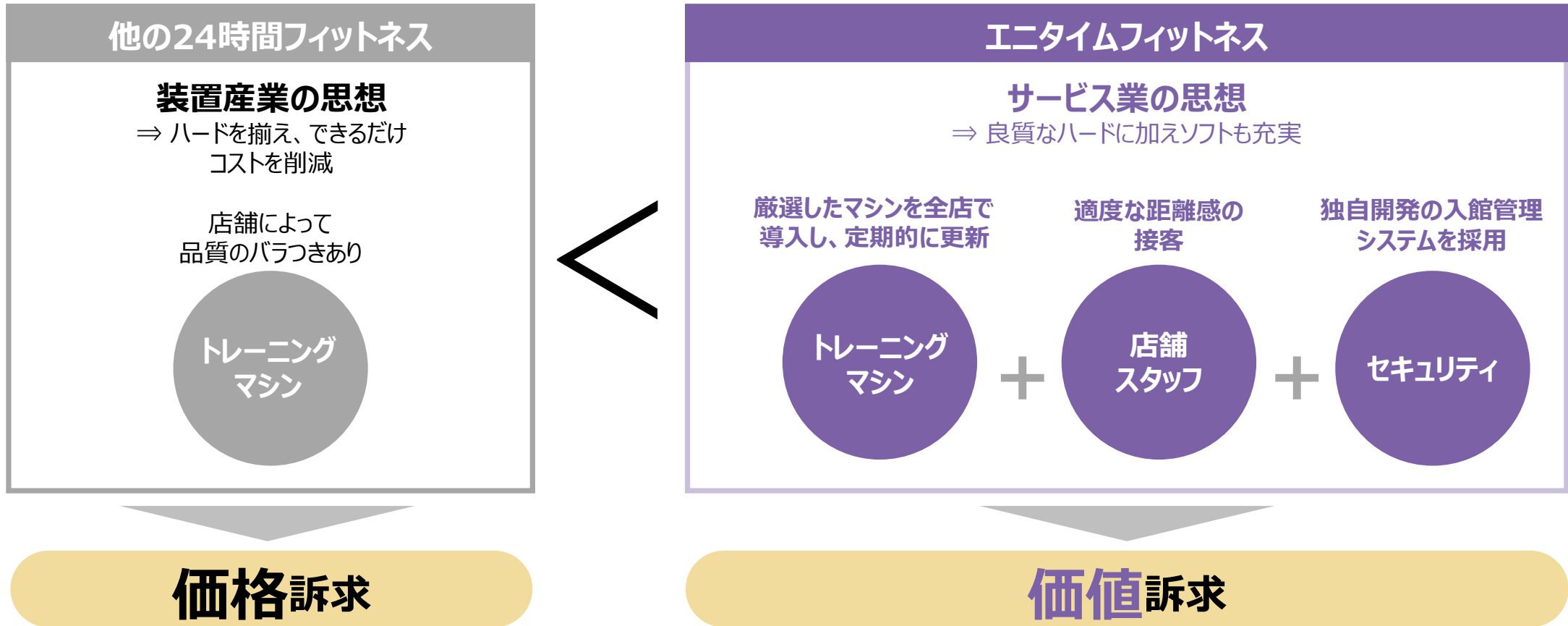
(2020年12月末時点)



**1つのセキュリティキーで
全世界の店舗に入館が可能
(追加費用不要)**

※ENTREPRENEUR誌の年間トップ・グローバル・フランチャイズ・リスト

サービス業の精神で店舗運営するため、会員の満足度が高い（※）



※オリコン顧客満足度ランキングにおいて、24時間ジム 関東のランキングで2年連続で1位



- サービスの質の向上に向けた取り組み
- 大手航空会社・百貨店による接客研修
 - 全店舗においてWeb上のオペレーションマニュアル、オンライン研修を活用

Ⅲ 社会貢献を実践する事業運営

利益の追求に加え、理念の具現化に向けた活動を実践



更なる成長戦略に必要なコト

フィットネスを、
非日常ではなく、日常へ。
ステイタスではなく、スタンダードへ。
もっと社会とつながれたら、
日本のフィットネス参加率4%は10%に変わるはず。

SDGs の目指すゴールは、FFJ の企業理念「Healthier Place をすべての人々へ」と同じであると考え、SDGs に則して展開します。

Healthier Place 実現のために取り組むべきSDGs



親権者が会員である高校生の施設利用を無料化

業界初！
「スペシャルオリンピックス日本」と
トップパートナー契約を締結
(知的障がい者支援)



「がんの子どもを守る会」
スペシャルデーを開催

本資料の作成に当たり、当社は当社が入手可能な情報の正確性や完全性に依拠し、前提としていますが、その正確性あるいは完全性について、当社は何ら表明及び保証するものではありません。

また、発表日現在の将来に関する前提や見通し、計画に基づく予想が含まれている場合がありますが、これらの将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社として、その達成を約束するものではありません。

当該予想と実際の業績の間には、経済状況の変化や会員のニーズ及び嗜好の変化、他社との競合、法規制の変更等、今後のさまざまな要因によって、大きく差異が発生する可能性があります。

また、本資料発表以降、新しい情報や将来の出来事等があった場合において、当社は本資料に含まれる将来に関するいかなる情報についても、更新又は改訂を行う義務を負うものではありません。



Fast Fitness Japan